

2002～2003

No.11

2003.4.28

ガバナー月信

Rotary International District 2640

Governor's Monthly Letter



2002 - 2003年度RIテーマ

目次	PAGE
ガバナー・メッセージ	1
今年度の地区協議会について	2
2003～2004年度地区協議会	3
岩村記念病院視察報告 「岩村昇博士の足跡は偉大」	5
GSE団員の募集	8
ポリオ発生状況	8
国際ロータリー第2640地区 地区大会記念ゴルフ大会成績報告	9
地区大会登録者数	10
財団国際親善奨学生第4回オリエンテーション	11
「ロータリーの友」への報告	11
地区行事報告(2003年3月20日～4月17日)	12
ガバナー事務所からのお知らせ	13
出席報告(3月)	14
新入会員紹介 他	15

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 小島 哲

ガバナー・メッセージ

国際ロータリー第 2640 地区

ガバナー 小島 哲



会長・幹事の皆様

桜の花も散り、今年度も残るところ 2 ヶ月になりました。すでに、2003-04 年度の地区協議会が始まり、次年度の用意が着々と進んでおります。今年度、まだ 2 ヶ月ありますが、皆様のクラブは計画どおりに運営されたでしょうか。

1. クラブ奉仕部門はいかがでしたか？
2. 職業奉仕部門は？
3. 社会奉仕部門は？
4. 国際奉仕部門、世界社会奉仕、財団、米山、青少年交換は？

もう一度振り返ってみてください。

荷車を引いて坂道を上る時には、常に努力していないと逆行してしまいます。世界的に見て、極めて優秀な 2640 地区の伝統を保つためにも、これからの 2 ヶ月を有効にお使い頂く様をお願いします。「100 里の道を行く者は、99 里をもって半ばとなす」と言うではありませんか。

皆様がこれを読んで頂いている頃は、地区大会記念ゴルフ、地区大会が終わっていると思います。ホスト、コ・ホストクラブの努力で開催致しました。いかがでしたでしょうか。親睦を深め、何か心に残るものを感じて頂けたでしょうか。忌憚のないご批評を賜りたいと思います。会長代理として現 R I 理事の John Thorne 氏ご夫妻をお迎えし、多数のご参加を頂き盛大に開催できましたことは大変嬉しく、改めて、お礼申し上げます

5 月 8 日(木)に大阪金剛 R C に参り、今年度の公式訪問は全て終了します。それぞれの公式訪問に際し、皆様からお寄せ下さいました温情と歓迎は生涯忘れ得ぬものでありました。二度とあの折のように、会員さんのお一人お一人とお話できる機会はないと思います。心残りで、また寂しい限りです。

地区としての大きな問題はやはり会員増強であります。期首に 3118 名でスタートし、28 名の会員を擁する大阪金剛 R C が拡大されたにもかかわらず、現在は 3077 名と減少しております。最盛期から見ると、約 800 名の減少になります。もし、来年度の期首で 3000 名を切ることになれば、16 年前の地区の状態に戻ってしまいます。現在の経済状況では難しいことではありますが、今年度末の「退会防止」をよろしくお願いします。

5月のスケジュール

5月		
3日(土) ~5日(月)	R Y L A	大阪府立 青少年海洋センター
8日(木)	大阪金剛 R C 公式訪問	
10日(土) 11日(日)	財団部門 地区選考試験	テクスピア大阪
17日(土)	第3回 2003~2004 年度長期派遣学生オリエンテーション	テクスピア大阪
22日(木)	堺南西 R C 10 周年記念式典	ホテルサンルート堺
24日(土)	米山部門 新規学生オリエンテーション	テクスピア大阪
30日(金)	プリズベン国際大会 第 2640 地区ゴルフ大会	ゴールドコースト
31日(土)	プリズベン国際大会 第 2640 地区ジャパンナイト	ARUNDEL HILLS COUNTRY CLUB

今年度の地区協議会について

国際ロータリー第 2640 地区

ガバナーエレクト 前窪 貫志



今年度の地区協議会を語る場合、前年度(小島哲ガバナー)の協議会を振り返るところより説明します。その前年度の前田孝道直前ガバナーまでは次年度会長、幹事、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、ロータリー財団、米山奨学会等、次年度クラブ役員約 800 名の会員が一同に会して、国際協議会より帰って来たガバナーエレクトの最新の情報と次年度の R I テーマ・方針を披露する最大のイベントでした。全体会議にて、ガバナーエレクトより、まずアナハムの状況(現時点では)を説明され、その時の R I 会長エレクトの紹介・テーマの説明・R I 会長の方針、その後は各部門別 8 つに別れ、カウンセラー(P D G)、インストラクターにより、各部門の協議が行われました。普通ガバナーエレクトは会長部門にインストラクターとして参加しておりました。

ところが小島ガバナー年度より D L P が正式に採用されたことと、ガバナー自身が全部門のメンバーと直接協議する機会を持ったことです。1 回で済んでいた協議会が 8 回行われました。私もガバナーノミニーとして殆ど参加しました。2 つの大きな成果があったと思います。1 つはガバナーとクラブ役員との距離が縮まったこと、もう 1 つは協議会に掛ける費用が非常に安くなったことです。是非は参加されたメンバーによって決めてくれるものでしょう。大変になったのは、前田直前ガバナー、中村研修リーダー、ガバナー補佐の方々でしょう。1 回で良いものが 7 回増えたからですから・・・泉大津に良く通って頂きました。

これを引き継ぐわけですから悩みました。まず 800 名の会議を 1 ヶ所で出来る所は和歌山ではありません。J A、グランヴィア 2 つ合わせてやっと。ゲートタワーホテル又は堺リーガロイヤルホテルぐらいでしょう。折角、合理化して頂いたものはそのまま採用いたしました。会場にあまり悩ませられることなく、地区内殆どの所でも出来るでしょう。もう 1 つのガバナーとクラブ役員の距離ですがエレクトとして、直接協議することによって、公式訪問がよりスムーズに行くように感じます。

今 1 つは D L P について前田年度の試行期間より始まり小島年度は本番に入りました。今年度はより一層充実させて行かなければの年度になっています。既に小島ガバナーのご理解で 2002 年 9 月中ぐらいまでに殆どのガバナー補佐が決定しました。2002 年 10 月 25 日に補佐の皆様と 1 回目の会合が出来ました。17 名のクラブを外から眺めて頂ける人材が増えます。お 1 人で 3 クラブから 8 クラブ担当して頂くことになりませんが、非常に心強いと共にクラブと地区の関係がよりスムーズになり情報交換がよくなることは確かです。

現時点で、会長部門、幹事部門、クラブ奉仕部門、社会奉仕・職業奉仕部門が済みました。あと、3 部門が残っていますが国際奉仕・ロータリー財団・米山奨学会は同日に、少し昨年より変わりますが、クラブ奉仕部門より 6 部門についてカウンセラー・インストラクターの皆様をお願いするようにしました。1 部、2 部という分け方で 1 部では今年度の総論を、2 部では各部門の各論を協議して頂く形にしております。7 月より始まる 2003~2004 年度が上手く行くかどうか？この協議会に掛かっていると考えております。小島年度の地区大会が終わった時点より、各クラブでクラブ協議会が開けるよう、4 月に地区協議を終えるように計画しました。

次年度も地区の情報は I T をフル稼働するつもりです。月信も同様です。公表出来るかどうか分かりませんが、地区協議会に対するご意見等は今後のために頂戴出来れば非常に有難いと考えています。よろしく申し上げます。

2003～2004年度地区協議会

会長部門：2003年3月16日(日)

幹事部門：2003年3月21日(金・祝)

クラブ奉仕部門：2003年4月5日(土)

場所：和歌山J A会館

地区協議会の目的（研修リーダー 中村パストガバナー）



会長さん、幹事さんはじめクラブの役員の皆様

様方が自分の年度に何をなすべきか、そしてそれをどうなすべきかというノーハウ、これを勉強していただくこと、そして今一つは、国際ロータリー及び地区の方針、それにまつわる新しい情報を仕入れて帰っていただくことだと思います。そして各クラブの委員会の委員長にも今日のことを情報伝達して下さい。そしてさらに各委員長は各委員に伝えて下さい。クラブの総意で社会奉仕活動方針をまとめていただき7月以降のクラブ委員長会議で皆さんに、発表して頂くボトムアップ方式を行います。そのための情報を今日得ていただきます。

次年度の方針（前窪ガバナーエレクト）

昨年度までは、8部門一箇所で一日で地区協議会を開催してきましたが、本年度の小島ガバナーより、皆様の顔をじかに見て研修会を開催しています。私の考えも全く同じですので各部門別々の日に開催させていただいております。

1. ジョナサンB. マジリアベ

2003～04年度国際ロータリー会長方針

「手を貸そう」(Lend a Hand)

2003～04年度、私たちを奉仕の道に導くために、私は全ロータリアンに手を貸そうと呼びかけています。これは、単純なテーマではありますが、しかしロータリー奉仕の真髄を雄弁に語るテーマだと確信します。ロータリアンとして私たちは、地域社会やまた世界に対して、常日頃、手を貸しています。私たちは私たちのクラブ会員や、また海外にあってその地域社会の問題に取り組み援助を求めている同僚ロータリアンに手を貸しています。

- ・あなたのクラブに手を貸そう
- ・あなたの天職に手を貸そう
- ・あなたの地域社会に手を貸そう

- ・世界に手を貸そう

以上が 次年度RIテーマです。

2. 2640地区活動方針

- ・大阪における国際大会への協力依頼・物心両面
- ・100年を迎えるロータリークラブの総点検・基盤・体力共
- ・地域社会において、必要な団体になるためには
- ・プログラムへの参加と寄付の両面からR財団、米山への支援を
- ・クラブを一層充実、活性化をうながす人材の育成
- ・101年目からのロータリーの方向性を考える

マジリアベRI会長エレクトは、ボトムアップの方針です。各クラブからいろいろな意見が上がってくるのがRIです。トップダウンではありませんので、皆様から盛り上げて下さい。3年に1回、規定審議会があります。ぜひ、この地区から発信する様、そして自分達の意見で世界のロータリーを改革しましょう。

3. ロータリー創立100周年記念

(2003～04年度における推奨活動)

クラブおよび地区100周年記念委員会の設置

(当地区では、101年委員会を設置)

地区委員会を任命し、全てのクラブに100周年の活動行事を調整するための委員会を任命するよう推奨します。

4. 2005年のRIの全ての目標の支援

100周年記念ポスター・コンテストの入選作品をRIに提出

100周年記念社会奉仕プロジェクトを登録

100周年双子クラブ・プロジェクトに参加

100周年記念ベル

100周年記念展示の巡回

「ロータリーファミリー委員会」(委員長 成川パストガバナー)

各クラブにおいては、親睦委員会の中に小委員会を設置して下さい。

・ロータリーファミリーという、何を連想しますか (Family Week)

RI理事会は、1995年11月理事会において、毎年2月の第二週の「家族週間」中に、プロジェクトや活動、祝賀行事を通じて家族や地域社会への献身を示すようロータリアンに奨励している。クラブは、2月および年間を通じて「家族と地域社会に対して顕著な奉仕」を行った地域社会の個人を表彰するよう奨励される。

・ロータリーファミリーの構成

現ロータリアン、元ロータリアン、ロータリアンの配偶者と子供たち、亡くなったロータリアン

の配偶者、RAC, IAC会員、青少年交換留学生

・ロータリーファミリー委員会の目的

私たちの思いやりの心を示す対象を各ロータリアンだけでなくロータリアンの配偶者と子供たちにも拡大することです。

ロータリアン家族への心遣い奨励という強調事項は、ロータリアンとその家族に心を配り、亡くなられた会員に敬意を表し、その配偶者や子供のことを忘れず、心配りをするようクラブや地区に奨励するものです。

*来年の会長賞の受賞資格を得るには、クラブは会員とその家族に心温かい支援を提供するためのロータリアン家族委員会を設置しなければなりません。

101年委員会(委員長 中島パストガバナー)

本委員会の委員は、各クラブの会長さんをお願い致します。そして、各クラブの101年委員会の委員は理事会のメンバーをお願い致します。

会員数の動向、どのように増強するのか等、今までのやり方を分析し、今後の方針を検討して下さい。

地域社会におけるロータリークラブの存在感を高めるように努力して下さい。この委員会が、意義のある様にそして行動の動機付けになる様、会議だけでなく何か行動を起こすことが、重要です。

将来に向けてこの委員会を礎とし、地域社会に向かって何か発信してください。

ガバナー・エレクト事務所のご案内

所在地 〒640-8215
和歌山市橋丁23
サイバーリンクス N-4ビル 2F
電話 073-428-2640
FAX 073-428-2643
E-mail info@ri2640d.jp
HP-アドレス http://www.ri2640d.jp
勤務時間 9:30～17:30(土、日、祝日は休み)

ガバナー・エレクト
前窪 貫志

スタッフ
次期代表幹事 前田 耕道
事務職員 平田 有紀子
" 山本 千恵子

<はじめに>

岩村昇博士は、ネパール国民に対する 18 年間に及ぶ人道的奉仕とバングラデシュ、インドネシア及びフィリピン諸島における健康管理プログラム推進に大きな役割を果たしたことで、1981 年サンパウロ国際大会において、第一回ロータリー国際理解賞を受賞された。

<病院建設の経過>

1) 才門ガバナー年度(1994-95)に、堺泉ヶ丘 RC が中心となり、2640 地区が、ネパールのカトマンドゥから東へ 15 キロの「バクタプル」に約 450 坪の病院建設の土地を寄贈した。

2) 私のガバナー年度(1999-2000)に、2680 地区との合同地区 WCS プロジェクト「岩村記念病院建設(ネパール)」として、会員皆様のご支援ご協力を頂いた。

3) 岩村記念病院(理事長：プルニマ女史、岩村博士の養女)は、2001 年 1 月に竣工式を開催し、当時の新宅国際奉仕部門委員長、米澤 1999-2000 年度地区 WCS 委員長、WCS 地区委員、会員有志の皆様が、2680 地区の皆様と共に出席した。

4) しかし、院内設備が整っておらず、約 1 年後の 2002 年 1 月に開院した。

<岩村記念病院の現状>

2003 年 3 月 24 日から 27 日まで、岩村記念病院建築に全力を注いでおられる堺泉ヶ丘 RC 米澤修氏と、現状を視察した。

現在、医師 23 名(診療医師 18 名：パートを含む、レジデント医師 5 名)、看護師 10 名、技師 7 名、他職員 17 名。診療科目

は内科、外科、整形外科、婦人科、小児科、耳鼻科、眼科、皮膚科で、病床 25 床の 24 時間体制の救急病院である。



患者は 1 日 30 人～50 人である。ネパールには健康保険がなく、医療を受ける場合は、全て自費(自己負担)である。それ故、高いお金がかかる。従って病院を受診する患者は、よほど症状が悪くならないと受診しないということである。

岩村記念病院は、この患者数では、経営的に苦しいようである。というのは、診療料をカトマンズ市内病院平均の 1/2 と安くしているから。(料金は各医療機関が自由に決める)



例えば診療医師の診療料は 110 ルピー(10 円 7 ルピー)、レジデントの場合は 30 ルピーである。入院料は個室：1000 ルピー、2 人部屋：600 ルピー、4 人部屋：200 ルピーで、食事は患者の家からもってくる。

< 病院施設 >

- 1 階： 受付、薬局、診察室、救急室、
心電図室、レントゲン室、内
視鏡室
- 2 階： 手術室、詰所、回復室、分娩
室、入院室
- 3 階： ICU、詰所、入院室
- 4 階： 院長室、事務長室、会議室、
医局、当直室

別棟には、CTスキャン設置の部屋と事務室
が出来ていた。

又、病院の横には、食堂と患者家族の宿泊室
が建設中であった。





<ロータリー例会に出席>

3月24日夜は、The Rotary Club of Mt. Everest, Lalitpur の例会に出席した。我々2人の歓迎のため、毎週日曜日朝7:00~9:00の例会は、月曜の夜に変更されていた。

会員は21名であるが、我々を歓迎して、ガバナー補佐、地区幹事さん、病院関係者等多数出席し、約35名であった。

当日、新入会員の入会式があり、プルニマ会長の配慮で、私からその方にロータリー・ピンを付けさせていただいた。

<ロイヤル・ファミリーに拝謁>

3月25日、プルニマ女史の案内で、女史旧知の国王義弟に拝謁する機会を得た。岩村記念病院への協力をお願いし、日本とネパール両国間の国際親善の理解と医療協力を話し合った。

<保健科学技術大臣と面会>

3月26日朝、保健科学技術大臣 Prof. Upendra P. Devkota FRCS 氏と面談する。彼は51才の脳外科医で、大臣の傍ら診察・手術をしているとのこと。昨日も開頭手術をし、救急患者があれば病院に呼ばれると話されていた。

「岩村記念病院」への協力をお願いしたが、彼は、1974年、岩村博士にBCGの予防接種をしてもらったという事である。そこでプルニマ女史はその場で岩村博士に電話をし、その電話で大臣は岩村博士に、「1974年、私の小学校に来て、BCGをしてくれたことを覚えていますか？」と話されていた。



GSE 団員の募集

財団研究グループ交換 (Group Study Exchange) 派遣団員募集

このプログラムは、専門職務に携わる若い男女のチームが、海外の国のチームと訪問の交換をするものです。

このチームメンバーに選ばれた方は、その国で4週間滞在し、自分の国の文化や知識を伝え、かつ相手国の文化、習慣、職業などを体験します。

この GSE チームは、ロータリアン以外のチームメンバー4名と1人のロータリアンを団長として構成され、人々との交流を通じて国際理解を深

め、民間の親善大使としての役割も果たします。特色は他の海外旅行や留学と異なり、ロータリアンの自宅にホームステイして、同じ専門職に携わる人々に会う機会や、職業研修のチャンスを得ます。また訪問先ロータリークラブのプレゼンテーションでは、日本の紹介を行い、親善をはかります。

1. 交換相手国：ブラジル 第 4640 地区
2. 実施予定日：2004 年 3 月中旬から約 1 ヶ月
3. 募集人員：団員 4 名 (25 才から 40 歳までの職業人
国際ロータリー第 2640 地区に居住或いは勤務しているもので、同じ職種に 2 年以上勤めている者。
ただし、ロータリアンの子、孫は応募できません。)
4. 参加申込書：ガバナー事務所までご請求下さい。
(参加費用はかかりません。小遣い程度です。)

尚、ご質問等がありましたら、ガバナー事務所までお問い合わせ下さい。

ポリオ発生状況 (2005 年ポリオフリー宣言 !)

ポリオ発生報告、1999-2003 年 (2003 年 4 月 25 日現在)

	1999	2000	2001	2002	2003 (4/25)
アフリカ地域 (AFRO)	246	160	69	197	14 (+8)
南北アメリカ (AMRO)	0	0	0	0	0
東地中海地域 (EMRO)	479	287	143	119	18 (+11)
ヨーロッパ地域 (EURO)	0	0	3	0	0
東南アジア地域 (SEARO)	1161	272	268	1562	68 (+13)
西太平洋地域 (WPRO)	1	0	0	0	0
Global Total	1887	719	483	1878	100 (+32)

WHO 資料より抜粋 (2003 年は 4 月 25 日現在)

() の数字は前回 3/18 よりの増加数

国際ロータリー第 2640 地区 地区大会記念ゴルフ大会成績報告

地区大会の先立ち、4月15日(火)に、大阪府岬町の大阪ゴルフクラブで「記念ゴルフ大会」が開催されました。



当日は小雨が時折降るコンディションでしたが、200名を超える多数の参加者が夕方までプレーを楽しみました。

優勝者以下は次の通りです。おめでとうございます。

優 勝 北 里 登 (松原中RC)

準 優 勝 山 口 征 一 (河内長野東RC)

第 3 位 坂 上 欣 也 (海南西RC)

シニア優勝 岡 本 昭 三 (和歌山南RC)

クラブ対抗 優 勝 和 泉 南 RC
(辻 忠司、藤原 政信、泉谷 孝治)

準 優 勝 海 南 西 RC
(坂上 欣也、神出 勝治、川下 博生)

第 3 位 河内長野東 RC
(山口 征一、西野 敏隆、稲本 保)

地区大会登録者数

クラブ名	会長・幹事部門懇談会		本会議	
	会員	家族	会員	家族
有田	3	0	33	1
有田南	3	1	20	0
有田2000	2	2	19	0
藤井寺	0	0	18	0
藤井寺しゅら	2	0	14	0
御坊	4	2	20	0
御坊東	2	0	11	0
御坊南	2	0	12	1
羽曳野	2	0	25	0
羽衣	2	0	22	1
阪南	2	0	19	0
橋本	2	0	34	0
橋本紀ノ川	2	0	18	0
岩出	2	0	32	0
和泉	3	2	33	0
和泉南	2	1	33	0
泉大津	7	5	56	5
泉佐野	2	0	15	0
海南	2	2	29	0
海南東	1	1	28	0
海南西	2	0	14	0
貝塚	2	0	23	0
貝塚コスモス	2	2	12	0
関西国際空港	2	0	19	0
河内長野	0	0	9	0
河内長野東	2	0	34	0
岸和田	3	0	27	0
岸和田東	3	1	32	2
岸和田北	2	0	22	0
岸和田南	2	0	27	0
粉河	2	0	31	1
高野山	3	0	28	0
串本	1	1	3	1
松原	0	0	23	0
松原中	2	0	10	0
美原	2	0	10	0
那智勝浦	2	0	12	0
大阪狭山	0	0	6	0

クラブ名	会長・幹事部門懇談会		本会議	
	会員	家族	会員	家族
りんくう泉佐野	2	0	21	0
堺	2	0	25	1
堺フェニックス	2	0	29	0
堺東	5	5	30	0
堺北西	2	2	15	0
堺泉ヶ丘	2	0	11	0
堺北	2	2	15	0
堺南	4	0	18	1
堺中	2	2	28	0
堺南西	2	0	10	0
堺西	1	0	19	0
堺おおいずみ	2	2	25	0
堺清陵	3	2	24	0
堺泉北	2	0	21	0
堺東南	3	3	15	1
泉南	3	1	22	1
新宮	3	0	14	0
白浜	1	1	17	1
忠岡	2	0	12	0
太子	2	0	9	0
高石	2	1	19	0
高師浜	2	0	20	0
田辺	1	0	31	0
田辺はまゆう	2	0	7	0
田辺東	3	0	10	0
富田林	4	2	22	0
富田林南	4	0	17	0
打田	2	0	14	0
和歌山	3	0	14	0
和歌山アゼリア	2	0	34	0
和歌山東	1	0	22	0
和歌山城南	3	0	15	0
和歌山北	2	0	12	0
和歌山南	4	3	42	7
和歌山中	3	0	18	0
和歌山西	2	0	14	0
和歌山東南	3	1	16	0
大阪金剛	2	2	18	0
合計	171	49	1558	24

財団国際親善奨学生第4回オリエンテーション

国際ロータリー第2640地区
財団部門委員長 岩本行弘

3月29日(土)に大阪テクスピアにおいてロータリー財団国際親善奨学生のオリエンテーションが開催されました。今回で4回目となり、留学の夢が近づいていることが感じられます。現段階は、指定教育機関に願書を提出している人、入学許可を待っている人、入学の内諾を得ている人がいます。2月にロータリー財団から奨学金の受諾書式と、国際親善奨学生要覧が届き、その内容に従って、各自で教育機関と交渉しながら留学準備を進めているところです。学校や国によって願書受付期間や、入学許可方法が異なり、一人一人事情が違いますので、オリエンテーションでは個々の状況に合わせて指導しております。

奨学金委員会では、奨学生の希望する教育機関に無事入学できるように支援しておりますが、指定された教育機関の条件(成績)を満たさなければ奨学生は留学出来ないのです、何とか入学に向けて頑張ってもらいたいと思います。

2003-04年度の派遣奨学生合格者は当初11名だったのですが、就職のためと他の奨学金を受け

るため、計2名辞退者が出ました。また、中国(非ロータリー国)からの寄贈奨学生も残念ながら辞退し、辞退者は3名になりました。したがって、今回は8名の派遣奨学生を対象に、オリエンテーションが行われました。

8名全員の奨学生から各自の現況報告と質疑応答に始まり、上山奨学金委員長、小島ガバナー、中島カウンセラー(PDG)から、きめ細かい留学指導が行われ、財団国際親善奨学金制度について、スポンサークラブのカウンセラーの方々にも十分理解が得られたことと思います。

最後に、前窪ガバナーエレクトより講評を頂き閉会いたしました。

なお、2003~2004年度ロータリー国際親善奨学金の辞退者とその理由は以下の通りです。

- ・和泉RC 吉田 真知子 (小学校教員に就職決定の為)
- ・堺南RC 岡部 宗吉 (平和中島財団 日本人留学生奨学生に採用された為)
- ・和歌山RC 陸 姍 姍 (日本国文部省国費奨学金を受ける為)

「ロータリーの友」への報告

国際ロータリー第2640地区
「友」地区委員 中野 泰 則

- 1 「友」地区委員として貴地区における活動状況、その報告及び予定
(1)4月はロータリー雑誌月間です。「友」編集長 二神典子氏に「ロータリーを身近に感じて下さい」と題する文章を頂き、ガバナー月信に掲載しました。
(2)「友」4月号の掲載記事について、メンバーに紹介して頂くようクラブ会長・雑誌広報委員長宛にお願い書を出しました。

- 2 「友」4月号の読後感および要望
(1)Q & A 手を貸すこと「ジョナサン・マジニアベR1会長エレクトとの率直な対談」(横組)
どのようなきっかけで、2003~04年度のR1テーマを決めたのですか？
ロータリアンを鼓舞するつもりで、テーマを決めた。と答えておられます。
その他の質問に対しても、明瞭簡潔に答えておられます。

(2)第5回ガバナー座談会「新しくなったロータリーの友」(横組)

「友」がリニューアルされ、親近感があり、読み易くなったという意見には同感です。「友」の読書率が8%だといわれます。これをどうしたら向上できるのか。各ガバナーからも明解な答えが出ていません。

2640地区では、毎月、クラブ会長・雑誌広報委員長宛に

イ. 当地区からの投稿記事

ロ. 興味のありそうな記事

を具体的にあげ、毎月の第1例会で紹介して頂くよう文章を出しています。

ただし、フォローはできていません。

(3)米山奨学生卓話

胡 志武氏「地上の星になり」(横組)

日本の文明、日本人の性格をよく把握し、合わせて母国(中国)のことを素直に述べておられ、そして、日本での勉強の成果を母国で役立てたいという明確な目標を持っておら

れます。

感謝の気持が文章に表われており、清しい。

今後もこのような学生を選んでほしい。

(4)「友」とともに歩もう(横組)

入会3年未満の新会員が、「友」について意見を述べられています。

もう少し辛口の意見が出てほしいと思いますが。

(5)「わが父 太宰治の真実の愛」津島園子氏

父 治、母 美知子を慈しむ気持ちが溢れています。

毎月「SPEECH」を楽しみにしています。ロータリーに関係のないこのような記事が多くなれば8%の読書率が向上するのではないかと思います。

(平成15年4月14日)

地区行事報告(2003年3月20日~4月17日)

大阪金剛RC認証状伝達式

3月23日(日) 於: 全日空ゲートタワーホテル大阪



田辺RC50周年記念ミュージカル

3月30日(日) 於: 紀南文化会館

(田辺ロータリークラブ50周年記念 市民参加型ミュージカルを見て、

国際ロータリー第2640地区 ガバナーエレクト 前窪 貫志)

人間何でもやれば出来るんだなあということ!!

素晴らしいことを考え、1年3ヶ月というとき

が、田辺ロータリークラブの今後の50年を決めたなあ!と感じました。

まず市民参加型、全世代間(幼少から70何歳ま

で男女問わず)の出演者 52 名、構成者数知れず、田辺ロータリークラブ関係者等々及び紀南文化会館を埋め尽くした観客の皆さん、素直に感動したと思います。

「キャドック王国とリンボのオオカミ物語」も見事に時代をとらえられたもの。何よりもここまで頑張って練習した回数40回(聞くところに

よると月何回か午後5:00~9:00、常に時間オーバー、160時間~200時間)。

現在一番欠けているといわれる世代間交流の1つの方向を作ってくれたと思います。この一粒の大きな種が、ロータリークラブの奉仕の大きな指針になり、地域に影響を及ぼしていくと思います。

第6回諮問委員会

4月5日(土) 於: JA和歌山会館

和歌山城南RC15周年式典

4月5日(土) 於: アバローム気の国

15周年記念として米山記念奨学会に寄付50万円

田辺RC50周年記念例会

4月17日(木) 於: ガーデンホテル ハナヨ

ガバナー事務所からのお知らせ

クラブだより記事募集

各クラブの奉仕活動等、

ホームページの「掲示板 クラブだより」

に掲載する記事を募集中です。

* 各クラブから投稿をお願いします。記事およ

び写真1~2枚をA4サイズで1ページ程度にまとめ、ガバナー事務所まで送付してください。出来るだけワードなどで作成し、メール添付ファイルで送付いただくと助かります。



第2640地区のホームページ

<http://www.rid2640g.org/>

ガバナー事務所

所在地 〒595-0062

大阪府泉大津市田中町 10-7

泉大津商工会議所会館 1F (南海本線泉大津駅下車海側徒歩2分)

電話 0725-23-7264

FAX 0725-23-9264

E-Mail kojima-s@eagle.ocn.ne.jp

勤務時間 月~金 10:00~17:00 (土・日・祝は休ませて頂きます。)

事務職員 阪口 やよい・樽井 真理子

第2640地区 出席報告(2003年3月)

クラブ名	02.7.1 会員数	今月末 会員数	内 女性	入会		退会		例 会 数	3月 出席率	平均 出席率	クラブ名	02.7.1 会員数	今月末 会員数	内 女性	入会		退会		例 会 数	3月 出席率	平均 出席率
				3月	累計	3月	累計								3月	累計	3月	累計			
有田	51	51	0	0	2	1	2	4	90.48	91.00	りんくう泉佐野	38	34	2	0	0	3	4	4	74.44	81.42
有田南	46	46	0	0	0	0	0	4	92.31	93.54	堺	93	89	10	0	3	0	7	4	95.18	94.09
有田2000	26	25	2	0	0	0	1	4	83.00	84.52	堺フェニックス	40	34	9	0	0	2	6	4	82.00	83.90
藤井寺	21	20	3	0	2	1	3	4	73.60	81.41	堺東	42	40	1	0	0	0	2	4	97.80	96.26
藤井寺しゅら	19	19	0	0	0	0	0	4	84.70	90.22	堺北西	27	27	1	0	0	0	0	3	79.48	85.85
御坊	69	68	4	0	2	0	3	3	95.00	90.38	堺泉ヶ丘	30	28	0	0	0	0	2	4	80.55	86.86
御坊東	25	25	0	0	1	1	1	4	77.89	78.24	堺北	43	44	0	0	1	0	0	3	85.86	87.18
御坊南	46	46	1	0	2	2	2	3	83.69	84.36	堺南	44	45	4	0	3	1	2	5	87.18	77.90
羽曳野	34	34	0	0	2	0	2	4	94.58	93.97	堺中	42	42	0	0	0	0	0	4	84.72	75.31
羽衣	27	25	4	0	0	0	2	4	86.00	83.58	堺南西	17	16	0	0	0	0	1	3	68.75	77.05
阪南	30	30	2	0	0	0	0	4	83.34	85.18	堺西	32	30	1	0	0	0	2	4	79.54	88.01
橋本	51	49	0	0	2	1	4	4	86.13	88.21	堺おおいずみ	36	35	6	0	0	0	1	4	87.88	89.95
橋本紀ノ川	22	22	1	0	0	0	0	4	86.36	91.54	堺清陵	29	30	3	0	1	0	0	4	82.70	92.00
岩出	42	40	0	0	0	1	2	4	90.60	91.08	堺泉北	36	34	1	0	0	0	2	4	86.46	82.63
和泉	46	47	2	0	1	0	0	3	90.48	93.23	堺東南	19	19	0	0	3	1	3	4	90.38	89.90
和泉南	46	42	0	0	1	0	5	4	56.87	58.61	泉南	28	27	2	1	1	0	2	3	86.82	84.81
泉大津	56	56	1	0	1	0	1	3	79.94	85.22	新宮	65	66	0	0	3	0	2	4	91.67	89.94
泉佐野	50	47	3	0	0	1	3	4	78.29	87.62	白浜	30	25	0	0	2	0	7	3	95.65	93.51
海南	65	64	1	0	1	0	2	4	90.29	91.08	忠岡	21	19	1	0	0	0	2	4	67.10	68.02
海南東	71	72	2	0	2	0	1	5	85.49	87.60	太子	11	9	0	0	0	0	2	4	61.10	59.06
海南西	34	34	0	0	1	0	1	4	82.50	83.94	高石	44	42	1	0	1	1	3	4	71.53	76.11
貝塚	39	33	2	0	0	1	6	4	92.19	93.88	高師浜	33	29	0	0	0	0	4	4	82.76	86.22
貝塚コスモス	33	35	3	0	5	0	3	4	97.22	85.56	田辺	87	92	2	1	5	0	0	4	90.62	91.04
関西国際空港	45	42	2	0	0	1	3	4	74.38	72.89	田辺はまゆう	28	27	3	1	4	0	5	4	81.49	84.86
河内長野	37	33	3	0	0	0	4	3	92.30	91.70	田辺東	58	57	2	0	3	0	4	4	95.37	88.96
河内長野東	34	32	0	0	1	0	3	4	86.54	90.27	富田林	38	37	1	0	0	0	1	4	87.50	92.16
岸和田	79	73	0	0	1	1	7	3	84.10	86.48	富田林南	32	32	1	0	1	0	1	4	75.89	86.18
岸和田東	67	62	10	0	0	1	5	3	93.65	92.93	打田	15	17	3	0	2	0	0	3	90.20	90.76
岸和田北	47	45	0	0	1	1	3	4	88.27	92.75	和歌山	71	75	0	0	8	0	4	4	92.34	90.35
岸和田南	35	35	2	0	1	0	1	4	84.28	88.85	和歌山アゼリア	38	48	23	1	12	1	2	4	82.11	77.95
粉河	44	43	1	0	1	0	2	4	81.07	81.26	和歌山東	64	65	0	1	5	0	4	4	98.00	98.40
高野山	31	30	0	0	0	0	1	3	94.66	90.13	和歌山城南	51	51	1	0	2	1	2	4	88.67	89.46
串本	18	18	1	0	0	0	0	4	56.94	58.57	和歌山北	72	70	1	0	4	0	6	4	85.99	83.85
松原	54	54	0	0	1	0	1	4	76.72	85.61	和歌山南	98	98	1	0	5	1	5	3	81.20	84.18
松原中	33	31	0	0	1	0	3	3	75.56	84.59	和歌山中	46	45	0	0	1	1	2	3	88.89	85.56
美原	30	29	0	0	1	0	2	3	91.95	88.57	和歌山西	39	38	1	0	2	0	3	4	91.67	91.96
那智勝浦	23	24	2	1	2	0	1	4	63.41	73.84	和歌山東南	49	45	5	0	1	1	5	4	89.63	79.56
大阪狭山	6	6	0	0	0	0	0	4	70.80	89.62	大阪金剛	0	29	4	1	29	0	0	4	76.70	72.90

クラブ	7月1日クラブ会員数		3月末クラブ会員数	
76	男性	2987	女性	131
	3118		男性	2935
		女性		142
		3077		

3月平均 出席率
84.10

入会		退会	
3月	累計	3月	累計
7	137	26	178

新入会員紹介

氏名	所属クラブ	職業分類	生年月日
野中 一成	泉南	運送	昭和38年1月10日
長井 保夫	田辺	清涼飲料水	昭和24年5月7日
東 晴武	田辺はまゆう	自動車修理販売	昭和21年12月13日
出口 義展	和歌山アゼリア	証券業	昭和40年2月5日
紀ノ岡 久	大阪金剛	水処理	昭和11年4月6日

月信 No.10 訂正のお願い

月信 No.10 の P.15 の新入会員紹介の中の、和歌山北RC 牧野博昭様の職業分類が間違っております。心よりお詫び申し上げます。

牧野博昭（和歌山北RC） (誤)運送業 (正)損害保険

ポール・ハリス・フェロー

	氏名	所属クラブ		氏名	所属クラブ	
	2003年3月	在塚 正治	有田		楠 公延	高野山
成川 守彦		有田	⑥	金岡 光世	堺おおいずみ	
細浜 亨		阪南	③	野上 泰造	和歌山東	②
成子 ミツエ		阪南	②	堀岡 忠男	和歌山東	
里神 永一		阪南	②	堀井 孝一	和歌山東	
中谷 秀樹		阪南		濱田 亨	和歌山南	
津田 麗子		阪南		井関 良夫	和歌山中	⑥

(記入漏れ)

2003年2月	大平 源吾	堺泉北	③
	南本 秀昌	堺泉北	①

○数字はマルチプルの回数
BEはベネファクター

米山功労者

	氏名	所属クラブ	回数	氏名	所属クラブ	回数
	2003年3月	妙中 清剛	橋本紀ノ川		杉本 義和	新宮
嶽盛 和三		堺西	②			

(記入漏れ)

2003年2月	中安 克志	堺泉北	
---------	-------	-----	--

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



浜田 亀雄 (和歌山東南RC)

平成15年3月17日逝去(享年72歳)

在籍期間27年

職業分類 農畜産

ポールハリスフェロー

生年月日 昭和6年10月5日

元国際役員の訃報

- ・ 第2720地区パストガバナー(1988~89年度)黒木 健夫 様(別府東RC)
3月25日、ご逝去されました。(享年81歳)
- ・ 第2660地区パストガバナー(1992~93年度)山中 文和 様(大阪南RC)
4月11日、ご逝去されました。(享年77歳)
- ・ 第2580地区パストガバナー(1987~88年度)白石 雄二 様(東京神田RC)
4月18日、ご逝去されました。(享年81歳)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。